

7月15日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は
国評価レベル 2 (警戒を強化すべきレベル) です

本県では、感染力が非常に強いオミクロン株の派生型(BA.5)への置き換わりが進み、過去最大の新規感染者数を記録するなど急激に感染が拡大しています。コロナ受入病床の使用率は、県全体で30%を超え、医療提供体制のひっ迫が始まりました。

オミクロン株は、デルタ株等に比べ、無症状、軽症者の割合が高くなる一方で、感染者数の大幅な増加が、高齢者等の重症化リスクの増大に繋がるほか、若年層でも後遺症の問題が顕在化しています。

ワクチン接種により重症化防止や一定の感染予防の効果が認められておりますので、接種可能な方は3回目、4回目の接種を御検討ください。

県民の皆様には、帰省や旅行など経済活動の両立の中で、コロナにかからない、うつさないために、混雑や密を避け、会食時を含む屋内外での不織布マスクの適切な着用、こまめな換気など最大限の注意をお願いいたします。

7月14日現在

病床利用率 (約550床)に対する割合	
(全県)	31.7%
東部	28.3%
中部	35.7%
西部	30.6%

直近1週間の10万人
当たり新規陽性者数





285.1人


県外への移動を検討されている皆様へ

全国的に新規感染者数が急増していますので、感染リスクが高い場所への訪問や、訪問先での感染リスクの高い行動には十分に注意してください。特に人が多く集まる場所では、不織布マスクの着用だけでなく、手洗いや手指消毒の徹底をお願いします。

全国の直近1週間10万人当たり新規陽性者数(7月14日現在)


【凡例】


感染状況(10万人当たり新規陽性者数)	
	100人以上
	35人以上~100人未満
	7.5人以上~35人未満
	7.5人未満

 感染状況に注意※

感染拡大により移動制限等の措置が
出されている地域

 緊急事態宣言

 まん延防止等重点措置

※  は、10万人当たり新規陽性者数が全国平均より1.5倍以上の都道府県

次回発表予定 令和4年7月22日(金)

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

県民・事業者の皆様へのお願い

県民の皆様へのお願い

- お住まいの市町から接種券が届きましたら、ワクチンの接種の検討をお願いします。特に、旅行や帰省などを計画されている方は、移動前のワクチン接種を御検討ください。
- 3回目のワクチン接種率が高い年代は感染者数が少なくなるほか、重症化率が低下するなど、接種効果が認められます。

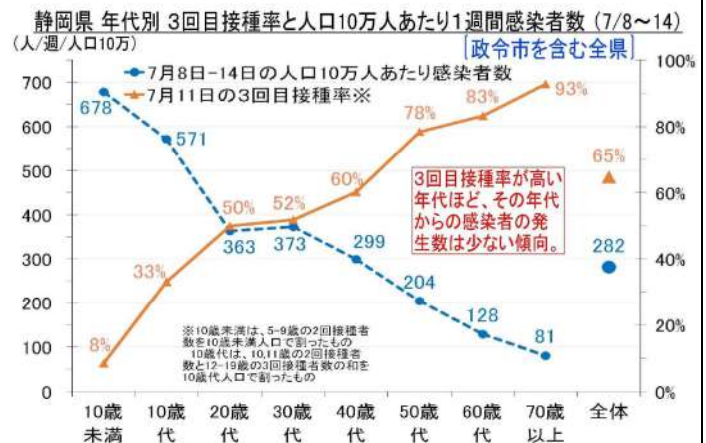
また、3回目にノバックス社製のワクチンを接種した場合の副反応は、ファイザーやモデルナ比べて少ない傾向にありますので、副反応を理由に3回目接種を控えていた方は、ノバックスのワクチン接種を御検討ください。

県の大規模接種会場では、2回目接種から6ヶ月以上経過している方は**接種券が無くてもワクチン接種ができます**。

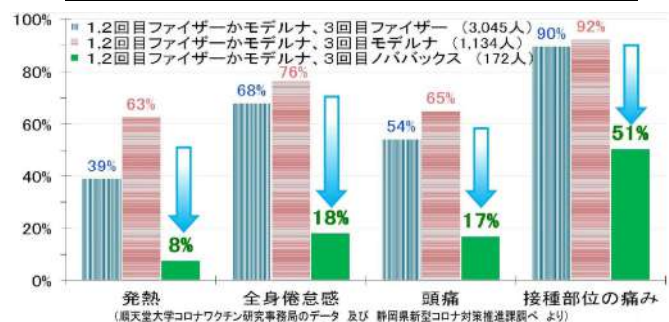
- 不織布マスクの着用については、「屋内での会話時や電車内などはマスク着用」をお願いします。一方、「屋外では、近くで会話をしなければマスクは不要」、「就学前の子どもは、マスクは原則不要」です。この際、本人の意に反してマスクの着脱を無理強いすることはやめましょう。また、常にマスクの携行をお願いします。

事業者の皆様等へのお願い

- 事業者の皆様は、職場や店舗等における基本的な感染防止対策の徹底、特に**換気の励行や、「居場所の切り替わり」での感染防止対策**や、在宅勤務、時差通勤など、人との接触を低減する取組などの感染防止対策を推進してください。
- 催物(イベント)の主催者の皆様は、基本的な感染防止対策の徹底とともに、参加者名簿の作成や接触確認アプリ「COCOA」等を活用し、参加者の把握に努めてください。また、参加人員5,000人超かつ収容率50%超のイベントを開催する場合は、県に具体的な感染防止策を記載した「感染防止安全計画」を提出してください。
- 学校や保育所等では、感染防止対策の徹底、感染リスクの高い行動を回避するとともに、職員や児童・生徒等に何らかの風邪症状がある場合については、かかりつけ医又は発熱等診療医療機関への速やかな受診を勧奨するように御協力願います。
- 福祉施設等の事業者の皆様は、**市町から配布された抗原定性簡易キットを活用**し、陽性者の早期発見に御協力願います。



ノバックスワクチン3回目接種後の副反応頻度 (7/14時点)



県の大規模接種会場の
情報は**こちら**



静岡県内市町別「直近1週間・人口10万人当たりの新規陽性者数」

単位	人口 (A) 人	6月24日～6月30日		7月1日～7月7日		7月8日～7月14日		単位	累計 陽性者数 人
		陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人		
沼津市	189,677	78	41.1	115	60.6	431	227.2	沼津市	9,388
熱海市	36,351	8	22.0	44	121.0	104	286.1	熱海市	1,814
三島市	108,435	33	30.4	87	80.2	271	249.9	三島市	4,874
富士宮市	128,748	25	19.4	43	33.4	127	98.6	富士宮市	5,247
伊東市	65,704	18	27.4	40	60.9	163	248.1	伊東市	2,742
富士市	245,089	127	51.8	192	78.3	384	156.7	富士市	11,328
御殿場市	87,345	94	107.6	116	132.8	228	261.0	御殿場市	5,567
下田市	21,161	28	132.3	84	397.0	98	463.1	下田市	921
裾野市	51,206	22	43.0	44	85.9	77	150.4	裾野市	1,911
伊豆市	29,427	22	74.8	28	95.2	102	346.6	伊豆市	952
伊豆の国市	46,976	64	136.2	79	168.2	234	498.1	伊豆の国市	2,365
東伊豆町	11,771	2	17.0	5	42.5	16	135.9	東伊豆町	265
河津町	6,907	0	0.0	4	57.9	16	231.6	河津町	169
南伊豆町	7,970	1	12.5	4	50.2	31	389.0	南伊豆町	154
松崎町	6,246	0	0.0	4	64.0	7	112.1	松崎町	112
西伊豆町	7,384	2	27.1	6	81.3	6	81.3	西伊豆町	229
函南町	36,859	46	124.8	71	192.6	196	531.8	函南町	1,989
清水町	32,099	20	62.3	39	121.5	62	193.2	清水町	1,820
長泉町	43,015	15	34.9	58	134.8	99	230.2	長泉町	2,311
小山町	18,600	6	32.3	15	80.6	42	225.8	小山町	1,106
東部20市町	1,180,970	611	51.74	1,078	91.28	2,694	228.12	東部20市町	55,264
静岡市	692,632	381	55.0	876	126.5	3,072	443.5	静岡市	41,761
島田市	96,099	38	39.5	61	63.5	146	151.9	島田市	4,206
焼津市	136,752	37	27.1	101	73.9	346	253.0	焼津市	8,362
藤枝市	142,069	69	48.6	113	79.5	251	176.7	藤枝市	7,270
牧之原市	44,275	14	31.6	41	92.6	41	92.6	牧之原市	2,293
吉田町	28,936	23	79.5	52	179.7	83	286.8	吉田町	1,783
川根本町	6,438	1	15.5	0	0.0	11	170.9	川根本町	106
中部7市町	1,147,201	563	49.08	1,244	108.44	3,950	344.32	中部7市町	65,781
浜松市	791,854	666	84.1	978	123.5	2,666	336.7	浜松市	41,829
磐田市	166,310	54	32.5	183	110.0	375	225.5	磐田市	9,486
掛川市	115,133	60	52.1	144	125.1	225	195.4	掛川市	6,069
袋井市	86,928	39	44.9	55	63.3	162	186.4	袋井市	4,728
湖西市	58,667	39	66.5	52	88.6	96	163.6	湖西市	3,357
御前崎市	31,396	29	92.4	15	47.8	28	89.2	御前崎市	1,804
菊川市	47,355	7	14.8	25	52.8	94	198.5	菊川市	3,031
森町	17,764	4	22.5	32	180.1	61	343.4	森町	759
西部8市町	1,315,407	898	68.27	1,484	112.82	3,707	281.81	西部8市町	71,063
その他		10		13		38		その他	1,533
合計(静岡県)	3,643,578	2,082	57.14	3,819	104.81	10,389	285.13	合計(静岡県)	193,641

※1 人口は、2019年5月1日現在の市町別推計人口

※2 数値は速報値であり、感染者にかかる詳細調査等により、後日数値が訂正・変更される場合あり

マスクは常に携帯しましょう！ 場合別マスク着用の参考表

周囲の人の状況 屋内/屋外	自分1人のみ	同居人のみ	同居人以外の人々 (事例の赤字は国通知の事例)			
			2 m以上離れている		2 m以内にいる	
			ほとんど会話無し	会話・発声あり	ほとんど会話無し	会話・発声あり
屋内 ※1	不要 例) 1人で部屋で過ごす	不要 例) 家族で居間で団らん	不要 例) 図書館で席を離れて座り自習	推奨 ※2 例) 離れた席でおしゃべり	推奨 例) 通勤電車・バスの中	推奨 例) 狭い会議室での会議、カラオケ、麻雀
屋外	不要 例) 1人で散歩や自転車	不要 例) 家族でハイキング	不要 例) 静かに ランニング・サイクリング・釣り	不要 例) 密にならない外遊び・テニス	不要 例) 徒歩通勤 、静かな行列、野外観劇	推奨 例) 繁華街・観光地の人混み、友人とBBQ、球技観戦

* 就学前の子どもは、マスクは原則不要



* 高齢者や基礎疾患のある人、またはそのような方と接する人は、マスク着用を推奨

* マスク着用なしで咳やくしゃみをする際は、口鼻をハンカチやそででおおう
(咳エチケット)

※1 ; 車内(電車、バス、自家用車等)を含む

※2 ; 十分な換気等の感染対策をしている場合はマスクを外すことも可



マスクは いつも かばんに 入れる! マスクを  つける つけない 

まわりの ひと いえ・のりもの または そと	じぶん だけ	かぞく だけ	かぞくではないひとたち			
			2めーとるよりも とおい		ふとん 2めーとる 2めーとるよりも ちかい	
			しゃべらない	しゃべる	しゃべらない	しゃべる
たてものや のりもの なか 	 へやに いる	 かぞくで てれび	 とおくに はなれて しずかに どくしょ	 ※ とおくに はなれて しゃべる	 ひとが おおい でんしゃ、ばす	 せまい へやで、 しゃべる、うたう
たてものの そと 	 さんぽ	 かぞくで さんぽ	 らんにんぐ、 じてんしゃ、むしとり	 おにごっこ、 どっじぼーる	 あるいて がっこう へ いくとき	 ひとが たくさん いる ところ

- * しょうがっこうに はいる まえの こどもは、マスクは いらぬい (したい こどもは してよい)
- * おとしよりや びょうきの ひと、その ひとに あうとき、びょういんに いくときは、マスクを する
- * マスクなしで せきや くしゃみを する ときは、くちと はなを はんかちや ふくで おさえる
- ※ かぜが おおく はいる へやでは、マスクを はずしても よい

新型コロナウイルスの感染状況や医療のひっ迫状況等を評価する国のレベル分類及び本県の対応【オミクロン株版】

(令和4年7月12日から運用)

国 評価 レベル	指標		求められる対策	国評価レベルに応じた県の主な対応(注1)			
	1週間 新規感染者数	病床 占有率等		外出・移動	飲食店	イベント	事業所
4 避けたい レベル	—	最大確保病床数 を超過	<ul style="list-style-type: none"> ・県民、事業所等に最大限の行動抑制等を要請 ・県及び医療現場の判断で一般医療の制限 	県内全域に、レベル3よりも強い活動の自粛や制限等を要請			
3 対策を 強化すべき レベル	—	現状で病床占有率 や重症病床占有率 50%超	<ul style="list-style-type: none"> ・県民等へ強い呼びかけ、まん延防止等重点措置や緊急事態措置等、各地域に必要な対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、県内・県外の感染リスクが高い場所への外出、他県への不要不急の移動自粛(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、営業時間の短縮や休業、酒類提供等の自粛(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、開催規模(参加人数や収容率)の制限(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・出勤者の削減等を強力に推進 ・施設の入場者整理等
2 警戒を 強化すべき レベル	※①かつ②～④のいずれか (状況) ①2週連続増加 (10万人当たり) ②100人以上	(病床占有率) ③20%以上 で上昇傾向 (入院患者数) ④100人以上 で増加傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・感染リスクの高い行動の回避 ・感染拡大防止に必要な対策の実施 ・保健所の体制強化、必要病床の段階的確保 	基本的な感染防止対策の強化・徹底(感染状況や医療ひっ迫状況により必要に応じて行動制限等を要請)			
1 維持すべき レベル	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な感染防止対策の継続 ・ワクチン接種の推進 ・医療体制の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、感染リスクが高い行動に対する注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、こまめな換気や密の回避等感染防止対策の一層の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、感染防止対策の一層の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・人の接触低減の取組実施の徹底
0 感染者 0 レベル	—	—	同上	同上	同上	同上	同上

(注1) 実際の対応は、感染状況や医療のひっ迫状況等を踏まえ、必要なものを実施する

(注2) 認証店や対象者全員検査の場合は要件を緩和する場合がある(より強い措置が必要な場合は緩和しない)